

第6章 事業計画

6-1 事業概要

史跡「八代城跡群 古麓城跡 麦島城跡 八代城跡」の整備の実施にあたっては、各城跡群の保存状態、保存修復の緊急度合、財源確保等を考慮し、段階的に実施する必要がある。

本計画策定からおおむね5年間を「短期」、計画策定からおおむね10年間であり八代城跡築城410周年を迎える2032年を挟む2035年までを「中期」、それ以降を「長期」と位置づける。そして、それぞれの時期における整備概要を下記にまとめ、具体的な事業実施時期を示す。

(1) 整備等方針

1) 短期計画 (2025～2029年、5年間)

①調査

- ・各城跡の保存状態を確認することを目的に、各種調査を実施する。
- ・松井家墓所の新旧廟の現状(劣化状況)及び新廟付近の石積み(石垣)の被災状況等を調査し、短期での整備方法を検討する。
- ・石垣カルテ作成に向けて、石垣の実測作業を行う。

②整備

【文化財保護部局(他部局への依頼工事を含む。以下同じ。)]

- ・「八代城跡群」を構成する各城跡、各遺跡に国史跡を示す標識(石柱)を1箇所ずつ、計5箇所設置する。
- ・史跡内外の説明板の整備及び既存説明板の更新を行う。
- ・危険木の伐採、支障木の剪定を進める。
- ・デジタル技術を活用したAR(拡張現実)及びVR(仮想現実)等による復元を行い、データの公開・運用を開始する。
- ・松井家墓所において、新旧廟等の保存修復に向けて、緊急車両及び管理用車両が通行するための進入路の改良を行う。
- ・新廟付近の石積みの保存修復と、新旧廟の保存修復を実施する。
- ・八代城跡本丸高麗門から頬宛御門に至る通路の改修を行う。
- ・麦島城跡天守台における車両進入禁止バーを設置する。

【その他の部局】

- ・八代城跡本丸及び北ノ丸のトイレ改修を実施する。
- ・八代城跡北ノ丸の東屋の改修等を実施する。
- ・古麓城跡伝新城跡に架かる2箇所の橋の欄干を修理する。

- ・古麓城跡内の遊歩道の改修を進める。

③活用

- ・史跡めぐりを実施する。
- ・古麓城跡(松井家墓所含む)及び平山瓦窯跡のリーフレットの作成・配布を行う。

2) 中期計画(2030～2035年、5年間)

①調査

- ・八代城跡本丸及び北ノ丸石垣のカルテを作成する。
- ・八代城跡北ノ丸の環境整備に関する各種調査を実施する。
- ・広域誘導のサイン整備を、国道及び県道管理者も交えて実施する。
- ・整備・活用に伴う各種調査を随時実施する。
- ・整備報告書を作成、刊行する。

②整備

【文化財保護部局】

- ・八代城跡北ノ丸の環境整備を実施する。
- ・古麓城跡の遺構保護を図る。
- ・ガイダンス施設を整備する。

【その他の部局】

- ・八代城跡本丸内の公園事務所を、史跡外に移転する。
- ・古麓城跡伝新城跡の東屋の改修等を実施する。

③活用

- ・八代市を象徴する国史跡、日本遺産『八代を創造した石工^{たがや}たちの軌跡』の構成文化財として、活用を図る。

3) 長期計画(2036年以降)

- ・長期計画に向けて、ガイダンス施設及び便益施設の見直し及び設置を行う。
- ・古麓城跡内に所在した旧アスレチック施設の撤去を行う。

6-2 事業スケジュール

今後の整備事業スケジュールを次に示す。

八代城跡群を構成する各城跡及び窯跡、墓所の保存、整備、活用及び管理体制の見直し等についても随時進めていく。

Table.21 事業スケジュール

城跡・遺跡名		整備内容等	年度											
			短期					中期					長期	
			2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
八代城跡群共通		国史跡標識（石柱）の設置	法定											
		保存修復、整備のため、各種調査を実施												
		ガイダンス施設及び便益施設の見直し												
		整備報告書の作成					短期報告							中期報告
古麓城跡	共通	ガイダンス施設												
		遺構の保護												
		遊歩道の改修			都市整備課									
		古麓城跡のリーフレット作成												
		AR及びVR等のデジタル技術を活用した整備												
		支障木・危険木の剪定・伐採												
	伝新城跡	橋の欄干の改修		都市整備課										
		陶板、1本足説明板・誘導板設置												
		東屋の改修					都市整備課							
		アスレチック施設の撤去												
伝丸山城跡	1本足説明板・誘導板設置													
伝鷹峯城跡	1本足説明板・誘導板設置													
伝蔵屋敷跡	1本足説明板・誘導板設置													
本来保護すべき範囲														
麦島城跡	共通	ガイダンス施設(麦島コミュニティセンターロビー展示)の拡充												
		AR及びVR等のデジタル技術を活用した整備												
	天守台跡地区	車両進入バーの設置												
		陶板、1本足説明板・誘導板設置												
		スツールの設置												
		散策路整備												
		堀跡部分のカラー舗装												
		石垣ラインの平面表示												
本丸地区 (都市計画道路部分)	陶板、1本足説明板・誘導板設置													
	堀跡部分のカラー舗装(歩道部分のみ)					土木課依頼								
本来保護すべき範囲		陶板、1本足説明板・誘導板設置												
平山瓦窯跡		陶板の更新												
		AR及びVR等のデジタル技術を活用した整備												
		平山瓦窯跡のリーフレット作成												
		周辺道路からアクセス改善のための誘導板設置												
		駐車スペースの確保												
		復元窯跡等のメンテナンス												
八代城跡	共通	支障木・危険木の剪定・伐採												
		石垣カルテの作成												
		ガイダンス施設(お祭りでんでん館)の設置												
		トイレの改修	都市整備課											
	本丸	1本足説明板・誘導板設置												
		高麗門～頬宛御門通路の改修												
		公園事務所の移転		都市整備課										
	北ノ丸	1本足説明板・誘導板設置												
		環境整備に関する各種調査												
		環境整備												
		堀跡部分のカラー舗装												
		ガードレール設置												
		東屋改修	都市整備課											
松井家墓所	ガイダンス施設(古麓城跡と共通)													
	緊急車両・維持管理車両進入路の整備、進入禁止バーの設置			土木課依頼										
	新旧廟の現状調査													
	新旧廟の保存修復													
	新廟下石積みの現状調査													
	新廟下石積みの保存修復													
	陶板、1本足説明板・誘導板設置													
	支障木・危険木の剪定、伐採													
	松井家墓所のリーフレット作成													

【 凡 例 】

文化財保護部局による整備
(他部局への依頼工事含む)

他部局による整備

優先する整備等

参考文献一覧

芦北町教育委員会	2013	『史跡佐敷城跡 保存管理計画書』
上高原聡	2010	「加藤領肥後一國統治期の支城体制について―一國二城体制の考察―」『熊本史学』 熊本史学会
玖珠町教育委員会	2014	『旧久留島氏庭園保存管理計画書』
熊本県教育委員会	1995	『松岡屋敷 平山瓦窯跡』 熊本県文化財調査報告第 150 集
	2005	『古麓城跡―九州新幹線新八代・西鹿兒島間建設工事に伴う埋蔵文化財調査―』 熊本県文化財調査報告第 227 集
	2015	『史跡鞠智城跡保存管理計画書 増補版』
白峰旬	2003	『豊臣の城・徳川の城―戦争・政治と城郭―』 校倉書房
高野茂	1993	『中世の八代 資料編』
鳥取県米子市教育委員会	2017	『史跡米子城跡 保存活用計画書』
中井均	1994	「織豊系城郭の特質について」『織豊城郭』 創刊号 織豊期城郭研究会
	1995	「滴水瓦に関する一考察―なぜ城郭建築に多く葺かれたか―」『織豊城郭』 第 2 号 織豊期城郭研究会
	2002	「織豊系城郭の地域的伝播と近世城郭の成立」村田修三編『中世城郭研究論集』 新人物往来社
	2003	「織豊期城郭調査 10 年の成果と展望」『織豊城郭』 第 10 号 織豊期城郭研究会
彦根市教育委員会	2016	『特別史跡彦根城跡保存活用計画書』
文化庁文化財部記念物課	2004	『史跡等整備のてびき ―保存と活用のために―』 史跡等整備の在り方に関する調査研究会編
	2015a	『史跡等・重要文化的景観 マネジメント支援事業 報告書』
	2015b	『石垣整備のてびき』 同成社
美濃口雅朗・永井他編	2011	「春光寺松井家墓所の概要」『大名墓研究会』 第 2 号、大名墓研究会
宮武正登	2003	「九州における織豊系城郭 10 年の現状と課題」『織豊城郭』 第 10 号 織豊期城郭研究会
八代市	2008a	『八代市総合計画』
	2008b	『八代市総合計画前期基本計画』
	2013	『八代市総合計画後期基本計画』
八代市・八代市教育委員会	1989	『八代城跡保存管理計画書 付、八代城跡保存整備基本計画』
	2018a	『史跡「八代城跡群 古麓城跡 麦島城跡 八代城跡」・名勝「旧熊本藩八代城主浜御茶屋(松浜軒)庭園」保存活用計画』
	2018b	『国史跡「八代城跡群 古麓城跡 麦島城跡 八代城跡」 八代城跡保存修復報告書 平成 28 年熊本地震による被災と保存修復』
八代市教育委員会	2003	『熊本県指定史跡 平山瓦窯跡 保存整備工事報告書』 八代市文化財調査報告書第 21 集
	2005	『名勝 松浜軒』 八代市文化財調査報告書第 25 集
	2006a	『古麓城跡・麦島城跡・八代城跡』 八代市文化財調査報告書第 29 集
	2006b	『麦島城跡 ―都市計画道路建設に伴う発掘調査―』 八代市文化財調査報告書第 30 集
	2013	『八代城郭群 古麓城跡、麦島城跡、八代城跡、松浜軒、平山瓦窯跡』 八代市文化財調査報告書第 45 集
山内淳司	2002a	「麦島城跡出土の瓦について」『織豊城郭』 第 9 号 織豊期城郭研究会
	2002b	「麦島城跡」『月刊考古学ジャーナル 10 月増大号』 ニュー・サイエンス社
	2003a	「麦島城跡の発掘調査―九州における初期織豊系城郭の構造―」『日本考古学協会 2003 年度滋賀大会要旨集』 日本考古学協会
	2003b	「熊本県八代市麦島城跡の調査と歴史的意義」『日本歴史』 4 月号 吉川弘文館
	2007	「城郭の改修、移転と廃城・破却―肥後麦島城跡の調査を中心に―」『織豊城郭』 第 11 号 織豊期城郭研究会
	2008	「麦島城 八代城」富田紘一編『定本 熊本城』 郷土出版
	2010	「肥後南部における小西系城郭の構造―麦島城を素材として―」『肥後考古学会 80 周年記念大会資料集』 肥後考古学会

